

C-RAT活動まとめ

2015年9月C-RAT発足以降の実働活動

- 2016年4-6月 熊本地震派遣
- 2016年8月 九都県市合同防災訓練（茂原市）
- 2017年8月 九都県市合同防災訓練（匝瑳市）
- 2018年6月 土砂災害避難訓練（市原市）
- 2018年8月 九都県市合同防災訓練（勝浦市）
- 2018年11月 津波避難訓練（一宮町）
- 2018年12月 DMAT関東ブロック訓練

2016年4-6月 熊本地震派遣

発震

- ・ 前震：2016年4月14日（木） 21:26 震度7
- ・ 本震：2016年4月16日（土） 01:25 震度7

派遣スキーム

- ・ 千葉県では病院ごとにチームとして派遣する体制を急遽構築
 - ・ 原則として千葉県回復期リハ連携の会の会員施設から派遣
 - ・ C-RAT事務局でチーム登録申請書を取りまとめ、JRATへ提出
 - ・ JRATはJMAT傘下としての派遣となり、費用弁償はJMATにて
- 6施設10チームが派遣された

C-RATからの 派遣チーム

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| ・ 4/23～4/26 | 旭中央病院 | Dr・PT・OT・ST |
| ・ 4/26～4/29 | 千葉リハセンター | Dr・Ns・PT・OT |
| ・ 4/26～4/29 | 東京湾岸リハ病院 | Dr・Ns・PT・OT |
| ・ 4/29～5/02 | 季美の森リハ病院 | Ns・PT・PT |
| ・ 5/05～5/09 | 東京湾岸リハ病院 | Dr・Ns・PT・OT |
| ・ 5/06～5/10 | 千葉リハセンター | Ns・PT・PT・OT |
| ・ 5/16～5/20 | 東京湾岸リハ病院 | Dr・Ns・PT・OT |
| ・ 5/16～5/19 | 旭神経内科リハ病院 | Dr・PT・PT・ST |
| ・ 5/20～5/23 | 袖ヶ浦さつき台リハ病院 | Dr・PT・PT・PT |
| ・ 6/04～6/08 | 東京湾岸リハ病院 | Dr・Ns・PT・OT |

2016年4-6月 熊本地震派遣その後

県報告会

平成28年度熊本地震に係る保健・医療支援活動報告会

- ・ 日時：2016年5月6日（金） 13:30～17:00
- ・ 場所：千葉県庁本庁舎 5階会議室
- ・ 主催：千葉県健康福祉部・千葉県病院局

C-RAT報告会

C-RATの熊本地震に対する被災地支援チーム活動報告会

- ・ 日時：2016年6月14日（火） 18:30～20:30
- ・ 場所：千葉市文化センター 5階セミナー室
- ・ 主催：C-RAT
- ・ 内容：C-RAT派遣チームからの報告



取材

- ・ メディア：千葉日報
- ・ 掲載日：2016年5月29日（日）



2016年8月 九都県市合同防災訓練（茂原市）

訓練主催

- 千葉県 防災危機管理部 危機管理課
- 茂原市

参加目的

- 住民や行政に対する災害リハ・C-RATの周知広報
- 初の防災訓練に参加することでの他団体へのアピール

活動日時場所

- 2016年8月27日（土） 9:00～12:30
- 茂原市富士見公園

訓練項目

- 防災フェアによる避難所支援をテーマとした災害リハの啓発
 - 立ち上がり体験
 - DVT対策
 - 身近な物を利用した災害グッズの展示・作製
 - 嚥下食：嚥下食試食、口腔ケアグッズ展示

参加人数

- C-RAT関係者： 12名
- 参加者全体： 約5,000名

2016年8月 九都県市合同防災訓練 (茂原市)



集団体操の体験



床からの立ち上がり体験



嚙下食試食



災害グッズ作製



県知事への災害リハ説明



C-RAT参加スタッフ集合写真

2017年8月 九都県市合同防災訓練（匝瑳市）

訓練主催

- ・千葉県 防災危機管理部 危機管理課
- ・匝瑳市

参加目的

- ・住民や行政に対する災害リハ・C-RATの周知広報
- ・香取海匝圏域における自他団体・行政との連携構築
- ・地域の災害リハに関する横のつながりを構築する

活動日時場所

- ・2017年8月26日（土）9:00～12:30
- ・そうさ記念公園・匝瑳市民ふれあいセンター

訓練項目

- ・避難所運営訓練における要配慮者班へのアドバイス
 - ・段ボールベッド、マットなどの道具を用いた避難所設営
 - ・障害者の体験・生活不活発病予防体験
- ・防災フェアによる災害リハの啓発
 - ・DVT対策：トイレ等環境整備、サージカルストッキング
 - ・自助具：展示、試用
 - ・コミュニケーション：要配慮者に対する工夫
 - ・嚥下食：嚥下食試食、口腔ケアグッズ展示

参加人数

- ・C-RAT関係者：36名
- ・参加者全体：約5,000名

2017年8月 九都県市合同防災訓練（匝瑳市）



避難所運営訓練における設営訓練



避難所運営訓練における
自主防災組織の方の体験



嚙下食展示・試食ブース
での県知事対応



防災フェアにおける
一般見学者への説明



県知事に対して
C-RAT会長から災害リハの説明



C-RATメンバー集合写真

2018年6月 土砂災害避難訓練（市原市）

訓練主催

- 千葉県 防災危機管理部 危機管理課
- 市原市

参加目的

- 住民や行政に対する災害リハ・C-RATの周知広報
- 市原圏域における自他団体・行政との連携構築
- 地域の災害リハに関する横のつながりを構築する
- 2018年6月2日（土）8:30～12:30

活動日時場所

- 市原市立有秋東小学校

訓練項目

- 防災フェアによる災害リハの啓発
 - 環境調整：段ボールベッド展示、床からの立ち上がり体験
 - 集団体操：市原市いいあんばい体操の体験
 - 嚥下障害対応：とろみ剤ジュース、口腔ケアグッズ展示
 - 市販や身の回りで作製できる福祉用具

参加人数

- C-RAT関係者： 14名
- 参加者全体： 約800名

2018年6月 土砂災害避難訓練 (市原市)



災害リハクイズの様子



床からまたは
段ボールベッドからの立ち上がり体験



集団体操の体験



自助具の展示と使用体験



飲み込みやすいジュースの試飲



スタッフ集合写真

2018年8月 九都県市合同防災訓練（勝浦市）

訓練主催

- 千葉県 防災危機管理部 危機管理課
- 勝浦市

参加目的

- 住民や行政に対する災害リハ・C-RATの周知広報
- 山武長生夷隅圏域における自他団体・行政との連携構築
- 地域の災害リハに関する横のつながりを構築する
- 2018年8月26日（日）10:00～13:00

活動日時場所

- 勝浦市立勝浦中学校
- 避難所運営訓練における総務班・救護班へのアドバイス

訓練項目

- 総務班：要配慮者に対する情報保障、受け入れ等
- 救護班：要配慮者スペース設営、介助方法等
- 防災フェアによる災害リハの啓発
 - PTブース：排泄、DVT予防、環境改善提案
 - OTブース：自助具展示、要配慮者への支援方法展示
 - STブース：嚥下食、とろみ剤ジュース、口腔ケア体験

参加人数

- C-RAT関係者： 29名
- 参加者全体： 約5,000名



避難所運営訓練での設営の様子



避難所運営訓練 要配慮者への対応アドバイス



防災フェアC-RATブース全景



防災フェア 説明



防災フェア メディアへの取材対応



防災フェア 嚙下食等の試食



防災フェア 嚙下食等の他団体への啓発



県知事に対してC-RAT会長から災害リハの説明



C-RATメンバー集合写真

2018年11月 津波避難訓練（一宮町）

訓練主催

- 千葉県 防災危機管理部 危機管理課
- 一宮町

参加目的

- 住民や行政に対する災害リハ・C-RATの周知広報
- 山武長生夷隅圏域における自他団体・行政との連携構築
- 地域リハ広域支援センターを臨時事務局として機能させる

活動日時場所

- 2018年11月18日（日）9:00～13:00
- 一宮町立一宮中学校

訓練項目

- 防災フェアによる災害リハの啓発
 - 基本動作体験
 - 福祉用具展示・試用体験
 - 要配慮者のためのコミュニケーションに関するパネル展示
 - とろみ剤を用いた試飲・口腔ケア体験

参加人数

- C-RAT関係者： 17名
- 参加者全体： 約1,000名

2018年11月 津波避難訓練（一宮町）



クイズによる啓発



段ボールベッド体験



簡易トイレの説明



自助具展示・試用体験



飲み込みやすいジュースの試飲



C-RATスタッフ集合写真

2018年12月 DMAT関東ブロック訓練

訓練主催

- ・千葉県 健康福祉部 医療整備課
(関東ブロックDMAT ※幹事県：千葉県)

参加目的

- ・発災早期でのC-RATの動き方をシミュレートする
- ・他支援団体との連携および関係構築
- ・準備や参加を通じた課題の抽出

活動日時

- ・2018年12月7日（金） 10:55～ 安否確認訓練等
- ・2018年12月8日（土） 9:00～18:30 実働訓練

訓練項目

- | | | |
|---------------------|------------------|--------|
| ① C-RAT幹事安否確認 | 12/7 | メールのみ |
| ② C-RAT構成団体との連絡窓口確保 | 12/7 | メールのみ |
| ③ 本部立ち上げ | 12/7夕・12/8朝 | 千葉リハにて |
| ④ 県庁へのリエゾン派遣 | 12/8 10:00～17:00 | 県庁へ移動 |
| ⑤ 避難所への先遣隊派遣 | 12/8 13:10～15:00 | 2ヶ所へ派遣 |

参加人数

- ・C-RAT関係者： 27名
- ・訓練全体： 約600名

2018年12月 DMAT関東ブロック訓練



C-RAT本部の様子



C-RAT本部の様子



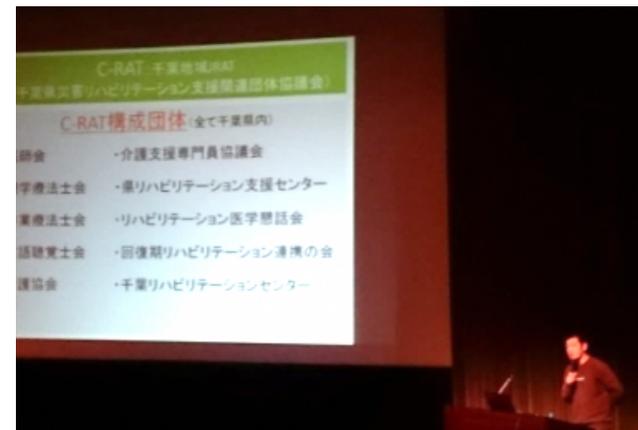
県庁DMAT調整本部



C-RAT派遣チーム



C-RAT本部要員



翌日事後検証会での発表

平成30年度 DMAT関東ブロック訓練 C-RAT参加報告書

平成30年12月吉日

C-RAT事務局

1. 主催者の訓練目的（千葉県医療整備課 DMAT関東ブロック訓練概要より）

千葉県北西部を震源とする地震の発生を想定し、千葉県内を被災地として関東ブロックの各都県DMATや関係機関との密接な連携により、被災地における緊急治療、病院支援及び航空医療搬送等を迅速に行うことができるようブラインド方式での訓練を実施する。

2. 訓練日程及び概要

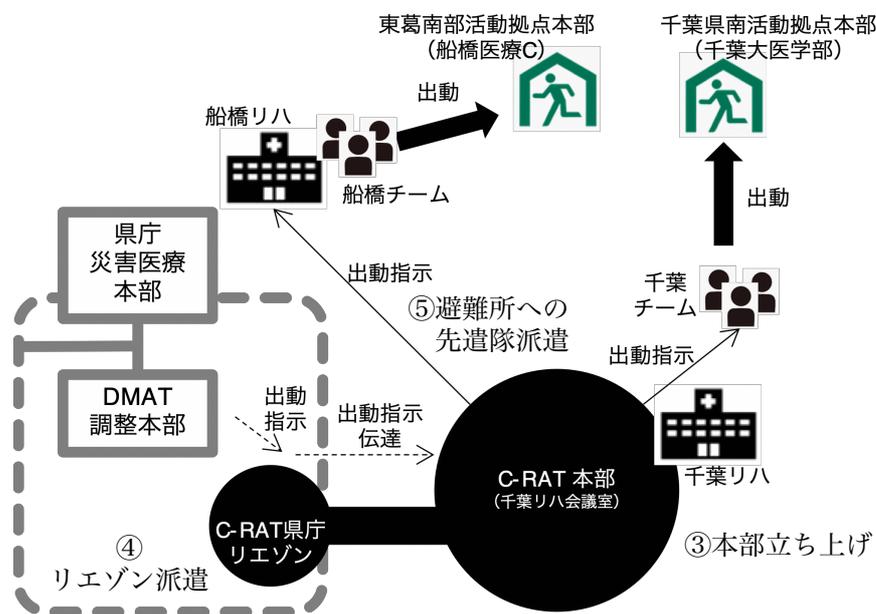
- (1)発災想定： 平成30年12月5日（水）7:00（震度5強の前震）
平成30年12月7日（金）6:00（震度6強の本震）
- (2)訓練当日： 平成30年12月8日（土）7:30～17:00
東京慈恵会医科大学附属柏病院（DMAT参集拠点）
酒々井サービスエリア（DMAT参集拠点）
千葉県庁（DMAT調整本部）
東京慈恵会医科大学附属柏病院（DMAT活動拠点）
船橋市立医療センター（DMAT参集拠点）
日本医科大学千葉北総病院（DMAT参集拠点）
千葉大医学部附属病院（DMAT参集拠点）
ほか
- (3)事後検証会： 平成30年12月9日（日）9:00～11:30
青葉の森芸術文化ホール
- (4)参加機関： 都県DMAT、DPAT、日赤、消防、自衛隊、警察、県、保健所、
大規模集客施設、C-RAT等
- (5)参加人数： 600名（うちコントローラー、指定プレイヤー100名程度）
※模擬患者については県立の看護学校の学生が協力

3. 本訓練におけるC-RATの参加目的

- ① 発災早期でのC-RATの動き方をシミュレートする。
- ① DMATをはじめとする災害医療の支援団体と連携を図り、顔の見える関係を構築する。
- ① 訓練への準備や参加を通じて、C-RATの課題を抽出する。

4. C-RATの参加概要

- (1)活動日時： 平成30年12月7日（金） 10:55～ 安否確認訓練等
平成30年12月8日（土） 9:00～18:30 実働訓練
- (2)訓練項目： 発災早期におけるC-RAT幹事の安否確認から避難所への先遣隊派遣までを実施した。
- ① C-RAT幹事安否確認 12/7メールのみ
 - ② C-RAT構成団体との連絡窓口確保 12/7メールのみ
 - ③ 本部立ち上げ 12/7夕～12/8朝 千葉リハにて
 - ④ 県庁へのリエゾン派遣 12/8 10:00～17:00 県庁へ移動
 - ⑤ 避難所への先遣隊派遣 12/8 13:10～15:00 2ヶ所へ派遣



5. C-RAT参加スタッフ：以下表（敬称略）

C-RATと各構成団体との連絡窓口（情報伝達訓練参加団体のみ）	
構成団体名	連絡窓口代表者氏名
1 千葉県作業療法士会	坂田 祥子
2 千葉県言語聴覚士会	太田 直樹
3 千葉県回復リハビリテーション連携の会	津川 恭平

6. C-RAT活動内容

C-RAT現地派遣チーム		
回復期リハ連携の会 会員施設名	派遣先の避難所所在地	C-RAT記録者
1 船橋市立リハビリテーション病院 4名 (Ns PT OT ST)	船橋市立 医療センター (東葛南部活動拠点本部)	外口 徳章 (千葉県理学療法士会) さかいリハ訪問看護ステーション・船橋
2 千葉リハビリテーションセンター 3名 (Ns PT OT)	千葉大学医学部 (千葉県南活動拠点本部)	中村 亮太 (千葉県理学療法士会) 五香病院

C-RAT本部ロジ要員			
	構成団体名	派遣者氏名	所属施設
1	千葉県理学療法士会	上田 知成	介護老人保健施設のぞみ
2	千葉県理学療法士会	松川 基宏	船橋市健康福祉局健康・高齢部包括支援部
3	千葉県理学療法士会	八角 順平	旭中央病院
4	千葉県作業療法士会	野口 晴康	五香病院
5	千葉県言語聴覚士会	吉田 浩滋	淑徳大学
6	千葉リハビリテーションセンター	柴田 桂佑	千葉リハビリテーションセンター 総務部
7	千葉リハビリテーションセンター	岩井田 香織	千葉リハビリテーションセンター 総務部
8	千葉リハビリテーションセンター	瀧澤 謙一	千葉リハビリテーションセンター 総務部
9	千葉リハビリテーションセンター	齋藤 雅治	千葉リハビリテーションセンター 総務部
10	事務局	緑川 英憲	千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部
11	事務局	太田 直樹	千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部
12	事務局	後藤 達也	千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部

C-RAT幹事の安否確認から先遣隊派遣までを実施した。全体の様子については「4. C-RATの参加概要」の図の通り。また、訓練を通じてクロノロで記録していたので、安否確認と連絡窓口確保についてはクロノロを抜粋して転記する。

(1) C-RAT幹事安否確認

日付：12月7日 記入者（チーム）：C-RAT事務局（C-RAT本部）

時間	発信	受信	内容
06:00			千葉県北西部最大深度6強の地震発生
10:55	事務局後藤	C-RAT幹事	安否確認メール発信
10:59	回リ八近藤	後藤	OK。名古屋にいる。職場は不明
11:41	OT今野	後藤	OK。職場通常業務中
11:49	PT田中	幹事all	OK。横浜に向かうJRの中。周囲もOK。千葉だけの被害では
12:03	Dr玉元	後藤	OK。職場にいて、問題無し
12:13	PT上田	幹事all	OK。四街道の自施設。被害なし
12:35	ST太田	後藤	OK。職場被害なし
12:49	PT松川	後藤	OK。被害なし。スマホアドレスを追加依頼 ****@ozzio.jp
13:28	会長吉永	後藤	OK。被害なし
13:40	回リ八津川	後藤	OT坂田体調不良のため、休み。メール不通。 →本件後藤からOT今野へ伝達
14:10	後藤	OT今野・ OT坂田	今後幹事宛アドレスにOT災害リハ対策委員会のアドレスを含めようと思うかどうか？ *****@gmail.com
14:27	Ns金澤	幹事all	OK。被害なし。
16:14	CM(OT)茂木	後藤	OT坂田は神戸。メールは見れないが、情報共有できている。
21:59	ST吉田	幹事all	OK。大学からは休講連絡メール。自宅周辺OK。

(2) C-RAT構成団体との連絡窓口確保

日付：12月7日 記入者（チーム）：C-RAT事務局（C-RAT本部）

時間	発信	受信	内容
06:00			千葉県北西部最大深度6強の地震発生
10:55	後藤	C-RAT幹事	安否確認メール発信
16:47	後藤	幹事all	メールにてC-RAT本部立ち上げ宣言。 OT・ST・回りハは連絡窓口をC-RAT本部に伝えるよう依頼。
17:09	OT茂木	後藤	12/8 10:00OT士会災害対策本部立ち上げ予定。 今後OT会員の安否確認予定。 連絡先：090-****-****, *****@gmail.com
17:27	回りハ津川	C本	回りハ連携の会事務局の窓口の連絡 080-****-**** / 047-****-**** / *****@*****.net
19:05	後藤	回りハ津川	派遣依頼文書（事務連絡）・チーム登録票をメール送信
19:50	回りハ津川	C本(CC) その他(BCC)	回りハ会員施設宛の派遣依頼文書の送付
20:32	齋藤	後藤	個人アドレス宛にチーム登録票送信
20:34	C本後藤	齋藤	派遣依頼文書送信
20:47	船り八大垣	C本	チーム登録票送信
20:55	C本後藤	船り八大垣	派遣依頼文書送信

日付：12月8日

10:35	C本	OT会・ST会・ 回りハ会	本部立ち上げ・開始・リエゾン県移動中の連絡
10:40	OT会中頭	C本	10:00谷津古川ビルにOT災対立ち上げ
15:32	OT会	C本	14:30をもって災害対策本部解散の連絡あり
18:21	C本	OT会・ST会・ 回りハ会	C-RAT本部撤回した旨メール

(3) 本部立ち上げ

①前日における本部準備項目

会議室確保：スクール形式で50名の大きさ
 LAN環境構築：HUB・LANケーブル5本
 電源確保：電源タップ10本程度
 ホワイトボード：3枚
 どこでもシート：2本
 ホワイトボードマーカー：多数
 プロジェクター：RGBケーブル
 PC：Windows Updateの更新（5時間ほど）
 Googleアカウント準備：セキュリティ対策必要
 Googleドライブ接続
 外線用PHS借用：2台、通信環境テスト
 固定電話：コードレス・スピーカー通話、ケーブル
 プリンター：使用予定のPCにドライバーインストール
 名札作製：
 ビブス取り寄せ：JRATへ20枚申請
 外部応援者向けの掲示物
 ゴミ袋

②当日のセットアップ	<p>他部署持ち込みPCのEMISへの接続 Googleアカウント・ドライブへの接続 プリンターへの接続 電話連絡時の通信テスト 休憩用コーヒーマーカー・紙コップ 文房具等の資機材の置き場の周知 EMISの使用法説明 どこでもシートの使い方・レイアウトの周知</p>
③構成団体からの応援者受け入れ	<p>部屋使用の方法説明：休憩・トイレ・飲食 役割分担の割り振り：EMISアカウント 今までの経緯の説明：ミーティング、クロノロ</p>
④本部における連絡手段	<p>① 外線用PHSを外部との連絡用に利用した。</p> <p>通信環境 固定電話は交換手を介する着信であること、発信番号がランダムに表示されることを勘案して使用しない想定だった。PHSは建物内の場所により電波感度が不安定になる欠点があった。そのため、途中からPHSにかかってきたら固定電話で折り返す運用に切り替えた。また、通話中であれば個人携帯（サブ連絡先として登録済み）を利用した。</p> <p>インターネット環境は最初から使用できるものとした。</p> <p>EMIS（広域災害救急医療情報システム）による情報収集はネット環境がないと閲覧・入力できないため（※DMATチームは最初の30分程度は衛星電話でのパケット通信を行って対応している模様）。</p> <p>センター内LAN（有線接続のみ）を利用した。外部の応援者が持ち込んだPCはLANに接続できないため、各自ネットに接続してもらった。</p>

(4) 県庁へのリエゾン派遣

- ・ 県庁へはC-RAT本部より2名を選出して派遣した。
- ・ C-RATの県庁リエゾン用に別室にスペースが与えられ、長机と椅子を自ら準備して自席の確保をした。
- ・ 本部のクロノロから重要と思われる情報や組織図を電話やメールを利用してC-RAT本部に伝達した。
- ・ 訓練終了間際に災害医療本部会議に出席した。
- ・ 訓練終了後の撤収の時間に関係各所に挨拶をし、C-RATがどのような団体であることを周知広報した。

(5) 避難所への先遣隊派遣

- ・ 県庁リエゾンよりC-RATに対して避難所へのチーム派遣要請が来ないまま12:30を回り（予定では12時ごろに避難所到着予定であった）、東葛南部活動拠点本部のコントローラー伊崎田氏より、派遣チームは活動しないのかC-RAT本部の後藤に連絡が来た。
- ・ それを受けたC-RAT本部は混乱した。本部要員は県庁災害医療本部からリエゾン経由でC-RATの派遣要請があると思っており、派遣チームに待機させていたままだからである。派遣要請もないまま現地避難所に行っても良いものか、指示を待つべきか議論し、県庁のコントローラーにリエゾン経由で聞いたが、明確な回答は得られなかった。
- ・ 結局要請に基づかないプッシュ型でチームを現地に派遣することになり、その指示を各チームに出した。
- ・ 2チームともに現地に向かい、窓口にC-RATのチームが避難所調査をしに来た旨を伝えても、窓口は何の団体かが不明であり、説明を求められた模様。
- ・ 現地はDMAT活動拠点本部となっており、そこで派遣チームはニーズ調査等の活動をした。
- ・ 船橋チームは活動拠点本部の近隣に避難所があるので、一度自院に戻り自転車にて移動して、そこで避難所アセスメントを行った。
- ・ 千葉チームは活動拠点本部内に近隣の避難所を想定したスペースで行われているHUGに参加したり、段ボールベッドの設営を行ったりした。

7. 本訓練でC-RATができたこと、できなかったこと

「(別紙) DMAT訓練結果」の表を参照

8. 今後にむけた課題への取り組み案

課題	C-RAT各構成団体	C-RAT事務局
派遣チーム 人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ① 派遣員養成研修の開催 ① 人材バンク化（研修案内段階での施設長からの許可をもらうなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ① 周知広報の協力 ① 各団体への情報共有
本部ロジ 要員育成	<ul style="list-style-type: none"> ① ロジ要員養成研修への参加 ① 人材バンク化 ① 講師の推薦・派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ① ロジ要員養成研修の開催 ① 人材バンク化（研修案内段階での施設長からの許可をもらうなど）
周知広報	<ul style="list-style-type: none"> ① 会員へのC-RAT活動の周知 ✓ 会員向けニュース ✓ 周知目的でのアンケート実施など 	<ul style="list-style-type: none"> ① 他団体への周知広報活動 ① 防災訓練での住民向け周知 ① 市町村への周知広報
本部機能	<ul style="list-style-type: none"> ① 会員への安否確認手段確保 ① C-RATとの連絡手段の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ① 通信手段の確保 ① 本部資機材準備 ① 本部で必要な書式準備

